



保育セットを開けると、お人形がごあいさつ

♪ 保育セットが届きました ♪

5月末から順次送付している「あおぞら保育」セットが、続々と被災地に届いています。教材で遊んでいる子どもたちの様子や、保育に参加いただいている方々の声がCYRに寄せられています。写真やメッセージの一部をご紹介します。

一緒にあそぼう!

福島市の避難所「パルセいいざか」から、**子どもたちの笑顔**が送られてきました(写真参照)。

同じ福島市の避難所「あづま運動公園」の方々からは:

「紙芝居がとても嬉しい。
これまでは図書館から借りていました」

「CDプレーヤーが嬉しい。
個人の私物を使っていました」

といった声が寄せられています。



シートで作った長なわとびは、みんなで遊べるので大人気!

宮城県仙台市で保育スタッフ養成講座にご参加いただいたみなさんからは、次のようなコメントをいただきました。

「セットを開けた時に歓声があがりました。
人形を手にとったり、ボールを手にしたたりするたびに、笑顔が広がりました。
大型絵本を実演したりもしました」

石巻市の保育園の園児たちは、
「普通のぬいぐるみに見向きもしなくても、
セットのお人形を妹や弟のように可愛がっている」そうです。



今日はわたしのお誕生日♪

「あおぞら保育」セットの送付先(6月23日現在)

- ・市名坂児童館(宮城県仙台市)
- ・小松島児童館(宮城県仙台市)
- ・鹿野児童館(宮城県仙台市)
- ・幸町南児童館(宮城県仙台市)
- ・パルセいいざか(福島県福島市の避難所)
- ・ピノッチオ保育園(宮城県石巻市)
- ・のびる幼稚園(宮城県松島町)
- ・仙林寺(福島県伊達市)
- ・あづま総合運動公園(福島県福島市の避難所)



紙芝居のお話に関心しています

このプロジェクトへの募金はこちらから!

[東日本大震災 緊急募金の受付を開始](#)

◆おかげさまで「あおぞら保育(第1弾)」の物品募集は終了しました◆

匿名でお送りくださった方を含め、みなさまのあたたかいお気持ちのおかげで、「あおぞら保育」セット30個分の物品をすべてそろえることができました。心より感謝申し上げます。
活動は秋頃に第2段階に入ります。引き続きご支援ご協力をお願いいたします。